



6月から全校生登校 元気な声が響きました

本日から、全校生による学校生活が始まりました。通学路で登校を見守る教職員に元気に挨拶をして登校してきた子どもたち。昇降口では、検温やマスク着用の確認、手洗いと、指示がなくても自ら行動する姿が見られています。これまでの分散登校では、1階で手洗いをして確認してから各教室に向かいましたが、今週からは、密集を避け各階で行うこととし、水道の蛇口1つおきに黄色いテープを巻き、使用の目印としました。また、手洗いを待つ位置をテープで示し、密接を避けるようにしています。子どもたちが安全に安心して学校生活を送ることができるよう「一小感染防止注意事項」（裏面参照）を徹底して実施してまいります。



<落ち着いて授業に集中する子どもたち～5年教室より>



<黄色いテープを目印に使用します>



<黄色いテープで順番を待ちます>

○「気づき考え実行する姿」伝統をつなぐ一小生

業間には、校庭や体育館で元気に遊ぶ姿が見られました。学年の枠を超えて仲良く、鬼ごっこや遊具、ビオトープで遊ぶ子どもたち。授業開始5分前には、指示されなくても校舎に向かい、余裕を持って手洗いすることができるように行動していました。JRCの態度目標「気づき考え実行する」伝統が生きています。また、今朝は、校庭を走り体力向上を図る姿や、まだ児童会の委員会が開催されていない中、6年生が率先して係活動をしようと動く姿も見られ感心しました。自ら気づき考え実行する一小の伝統が引き継がれています。



○本日から給食もスタートしました



<教室内の密を避け廊下で配膳>

皆が楽しみにしていた給食の再開。今日のメニューは、たけのこご飯・鮭の塩焼き・野菜のドレッシング和え・豚汁と季節を感じることができました。今年から「福島型給食推進事業」（学校給食における本市産米・くだもの・野菜・特産品の使用拡大を図り地産地消を進めるとともに、給食費の一部（一人70円）の保護者負担軽減を図る）が始まりました。給食を通して、食べる力、郷土愛、感謝の心を育む食育を推進してまいります。